



2022 年
社会医療法人中央会 介護老人保健施設ローランド
ローランド便り

3 月号

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江 2-1-10

☎ 06-6499-8500

<http://www.chuoukai.or.jp>

編集：ローランド広報委員会



元気なかけ声が飛び交う もちつき大会が開催され、
利用者の皆様からは、「もっと力をいれて頑張れ〜」など、
熱い声援が飛びかい、「昔は家に杵と臼があって、もちつきしたなあ」
なつかしように話される利用者もおられました。
来年も力強く元気に出来るように、皆様 体力強化お願い致します。

「入所看護師」 ～病院連携、助け合う介護社会～

老健施設は在宅介護、在宅医療を結び付ける中間地点であると思います。その側で一番の砦となっているのが我がグループの病院又地域における病院です。施設看護を一番に助け介護の安心を支えています。救急医療の場合と老健看護はやはり大きな違いはありますが、お互いの特性を活かし連携する事で大切な命を守れます。施設の医療チームもナース業一筋とはいきません。あらゆる場面に遭遇しても対応出来る様、経験してきた力と努力と精神力で日々頑張っています。救急医療で救われた大切な生命に日常を提供していくそれが老健施設の特性です。病院から在宅不安があれば是非老健施設で力を蓄える、そんな寄り道を提案します。優しい心でお待ちしております。

入所看護師 迫之上りさ

「理学療法士」～老健と病院の役割の違い～

私は4年間病院でのリハビリを経験し、今年度初めて老人保健施設でのリハビリを経験させていただきました。病院でのリハビリは、週5～7日実施し、主に機能回復のためにリハビリを行います。老健では、入所後3ヵ月以降は週2回計40分のリハビリで、残された機能を活かして機能の維持・向上を図ります。

病院では、介助下であっても歩行を重視してしまいがちですが、生活の場によっては、車椅子で移動が可能で、排泄動作がご自身で行える方が満足度の高い生活が送れるということに気がきました。患者様や利用者様の今後の生活の場によって、リハビリの優先順位を改めて考え直さなければならないと強く感じました。この経験を活かして、より良いリハビリを提供できるようにしたいと思います。

理学療法士 西里 郁

「新型コロナウイルス3回目接種のお知らせ」

現在、尼崎中央病院にて3回目接種の予約が可能となっています。

ご希望される方は尼崎中央病院のホームページをご覧ください。予約状況に応じて、予約が埋まる事もありますので、予約される方はお早目にお願い致します。

3月の予定

入所誕生日会:3月27日(日)
手作りおやつ 通所、入所:どら焼き
行事の食事(通所)

お好み焼き、ふかし芋



3月のお知らせ

ローランドテイクアのご利用者様へ。
16時以降に帰るご利用者様に珈琲の提供をさせていただきます。
今年の1月よりサービスの一つとして始めました。これからも新しい取組を職員、創意工夫して考えていますので、宜しくお願い致します。